

平成28年度
事業報告書及び財務諸表等

- 一 事業報告書
- 一 貸借対照表
- 一 正味財産増減計算書
- 一 正味財産増減計算書内訳表
- 一 財務諸表に対する注記
- 一 附属明細書
- 一 財産目録

自 平成28年4月1日

至 平成29年3月31日

公益財団法人 戸部眞紀財団

平成 28 年度 事業報告書

(平成 28 年 4 月 1 日より平成 29 年 3 月 31 日まで)

公益財団法人戸部眞紀財団

当法人は、学部学生及び大学院学生に対する支援、研究団体等に対する助成を行うことにより、文化芸術及び科学技術の振興、さらには人材育成の促進に寄与することを目的として平成 25 年 12 月 6 日に設立し、平成 26 年 6 月 13 日に公益認定を受け、平成 26 年度より奨学助成事業を開始いたしました。以下、公益認定後 3 期目となる平成 28 年度の事業状況をご報告いたします。

I 全体の概況

平成 28 年度は、前年度と同様に学部学生、大学院学生への奨学金給付及び指導、また研究団体等に対する助成金給付を行いました。平成 26 年度決算において生じた剰余金を解消するため、平成 27 年度において事業を大幅に拡大し、平成 28 年度においても引き続き、下記の通り拡大した事業規模の維持を図ることにより、年度末において収支相償を満たすことができました。

- ・ 平成 27 年度採用の奨学生の一部の方について、平成 28 年度に限り給付期間を延長した。
- ・ 平成 28 年度の奨学金、研究助成金について、事業拡大した平成 27 年度と同等規模の給付を行った。

II 事業の概況

<1>. 学生等に対する支援事業 計 63,500 千円

(1) 平成 27 年度採用者の給付期間延長について

平成 27 年度に採用した奨学生について、一部の方について平成 28 年度一年間に限り、給付期間を延長して採用いたしました。1 月から 3 月にかけて申請書受付及び選考を行い、53 名の希望者から 37 名を採用し、本年度も継続して奨学金の給付を行いました。

(2) 平成 28 年度 新規採用について

平成 28 年度 3 月から 5 月にかけて、第 3 期生となる奨学生の募集を、指定校推薦及び公募により実施いたしました。当法人のホームページに募集要項を掲示し、且つ全国の国公立及び私立大学 147 大学へ募集要項を記載したパンフレットを送付することにより、募集を行いました。

- ・ 対象分野：化学、食品科学、芸術学、体育学、経営学
- ・ 対象学生：学部学生（3 年生、4 年生）
大学院学生（修士課程、博士課程）
- ・ 給付額：年額 600,000 円

(3) 選考について

期間内に推薦及び公募を含めて 419 名の応募があり、選考委員による厳正な審査を行いました。指定校推薦者は 5 月末に全員の採用を決定し、公募による応募者については、平成 28 年 6 月 26 日の選考委員会にて候補者を選出し、理事長による最終決定により 41 名を採用とすることにいたしました。その後、1 名の方より辞退の旨の申出があったため、次点の方を 1 名繰り上げで採用とし、また休学となった方には奨学金の支給を停止いたしました。

平成 27 年度からの給付期間延長、平成 28 年度推薦及び公募を合わせて、平成 28 年度は合計 106 名を採用となりました。

採用者には、月額 5 万円を隔月で平成 29 年 2 月まで振込を行い、年額 600 千円を支給いたしました。平成 28 年度の奨学生 106 名に対する奨学金の支給実績は、年間合計で 63,500 千円になりました。

<2>. 研究団体等に対する助成事業

計 14,999 千円

(1) 募集について

平成 28 年度 3 月から 4 月にかけて、研究助成金の募集を行いました。当法人のホームページに募集要項を掲示し、また全国の国公立及び私立大学 147 大学へ募集要項を記載したパンフレットを送付することにより、募集を行いました。

- ・対象分野：化学、食品科学、芸術学、体育学、経営学
- ・対象団体：日本の大学、大学院並びに同等の研究団体等
- ・対象資格：代表者の年齢が 40 歳以下であること
モノマネではない独創的な発想を基にした革新的な研究
であり、将来広く社会に貢献するものであること 等
- ・給付額：年額 1,000,000 円

(2) 選考について

募集期間内に、115 件の応募があり、平成 28 年 6 月 26 日の選考委員会にて選考委員による厳正なる審査を行った結果、理事長による最終決定により 15 件を採用いたしました。

採用した研究団体には、研究期間を平成 29 年 3 月までとして年額 1,000 千円を支給いたしました。平成 28 年度の研究助成 15 件への助成金の支給実績は、年間合計で 14,999 千円になりました。

〈3〉. 交流活動について

計 8,521 千円

採用された奨学生及び研究団体代表者を対象に、年1回交流会を行い、採用者と財団間との親睦を図り、人材育成の一助としております。

平成28年度は、9月22日及び9月23日に一泊二日で交流会を開催いたしました。奨学生97名、研究団体代表者14名、財団関係者は役員ほか事務局含め17名と、総勢128名が参加しました。初日は神戸市内のホテルで開催し、理事長より奨学生・研究助成 全員へ認定証を手渡しによる授与を行ったほか、奨学生6名、助成者3名による研究発表会を行い、夜には財団関係者が出席しての懇親会を行いました。財団関係者と採用者間での闊達な意見交換、交流の場として活用していただきました。

2日目は徳島県内の大塚グループの工場及び能力開発研究所、また大塚国際美術館の見学を行い、医薬品製造工程及び芸術に関する造詣を深める機会を提供いたしました。二日間合計8,521千円を支出いたしました。

〈4〉. その他目的を達成する為に必要な事業費

計 18,117 千円

学生等に対する支援事業及び研究団体等に対する助成事業に係る、募集及び選考に関する費用として合計18,117千円を支出致しました。

(内訳)

- ・事務局人件費
- ・選考費用
- ・平成27年度研究成果報告書・活動報告書の印刷費
- ・平成29年度の募集要項に係るホームページ制作費及びパンフレット印刷費
- ・事務所家賃 その他

事業費合計

合計 105,139 千円

Ⅲ 法人運営の概況

<1>. 役員に関する事項

平成 28 年 3 月 31 日現在における役員、評議員は以下の通りです。

役 職	氏 名 (敬称略)	常勤・非常勤	任 期
評議員	戸部 克信	非常勤	平成 28 年度に関する定 時評議員会の終結の時ま で
評議員	藤関 勝宏	〃	
評議員	石見 利勝	〃	
評議員	小林 四郎	〃	
評議員	黒田 泰弘	〃	
評議員	木村 俊作	〃	
評議員	竹内 定夫	〃	
理事 (理事長)	戸部 貞信	非常勤	平成 28 年度に関する定 時評議員会の終結の時ま で
理事 (常務理事)	戸部 渉	常勤	
理事	古川 武弘	非常勤	
理事	武藤 芳照	〃	
理事	野村 正朗	〃	
理事	井上 亮一	〃	
理事	大高 保二郎	〃	
監事	尾崎 三郎	非常勤	平成 28 年度に関する定 時評議員会の終結の時ま で
監事	中島 馨	〃	

<2>. 会議などに関する事項

(1) 理事会

平成 28 年度の理事会開催内容は、以下の通りとなっております。

開催年月日	議案事項	結果
平成 28 年 5 月 24 日 (定時理事会)	1. 平成 27 年度 事業報告、計算書類等承認の件 2. 定時 評議員会 招集の決定の件 3. 大塚ホールディングス㈱株式の追加寄附受入の件 4. 奨学金給付規程の改定の件 <報告> 代表理事、常務理事の職務の執行の状況の報告	承認 承認 承認 承認 —
平成 28 年 6 月 10 日 (報告の省略の方法)	<報告> 平成 28 年度 指定校推薦者 審査結果ご報告の件	—
平成 28 年 7 月 1 日 (報告の省略の方法)	<報告> 平成 28 年度 奨学金 (公募)、研究助成金採用実績 ご報告の件	—
平成 28 年 10 月 20 日 (報告の省略の方法)	<報告> 平成 28 年度 奨学金 (公募) 採用辞退に伴う繰上採用の件	—
平成 28 年 11 月 30 日 (決議の省略の方法)	1. 当財団への寄附の申出に関する件	承認
平成 29 年 1 月 10 日 (決議の省略の方法)	1. 来年度の奨学金、研究助成金の募集要項について	承認
平成 29 年 3 月 28 日 (定時理事会)	1. 平成 29 年度 事業計画及び収支計画の件 2. 平成 29 年度 資金調達及び設備投資の見込み の件 3. 大塚ホールディングス㈱の第 9 期定時株主総会における議決権行使の件 4. 平成 29 年度 選考委員会 開催日程の件 5. 平成 29 年度 交流会開催の件 6. 諸規程の新設及び改定の件 <報告> 代表理事、常務理事の職務の執行の状況の報告	承認 承認 承認 承認 承認 承認 —

(2) 評議員会

平成 27 年度の評議員会開催内容は、以下の通りとなっております。

開催年月日	議案事項	結果
平成 28 年 6 月 11 日 (定時評議員会)	1. 平成 27 年度 貸借対照表、正味財産増減計算書、及び財産目録承認の件(期間：平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで)	承認
	<報告> 平成 27 年度 事業報告の件	—

IV 附属明細書について

平成 28 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため、作成いたしません。

以上

貸借対照表

平成 29 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	38,898,745	44,873,093	△5,974,348
前払金	0	84,240	△84,240
立替金	0	9,352	△9,352
貯蔵品	63,684	0	63,684
流動資産合計	38,962,429	44,966,685	△6,004,256
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	4,268,700,000	3,474,800,000	793,900,000
基本財産合計	4,268,700,000	3,474,800,000	793,900,000
(2) 特定資産			
指定寄附積立資産	8,000,000	0	8,000,000
指定運用益積立資産	20,000,000	0	20,000,000
受贈株式等積立資産	2,008,800,000	0	2,008,800,000
特定資産合計	2,036,800,000	0	2,036,800,000
固定資産合計	6,305,500,000	3,474,800,000	2,830,700,000
資産合計	6,344,462,429	3,519,766,685	2,824,695,744
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	349,108	42,768	306,340
預り金	13,540	5,600	7,940
流動負債合計	362,648	48,368	314,280
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	362,648	48,368	314,280
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	8,000,000	0	8,000,000
受取配当金	20,000,000	0	20,000,000
受贈投資有価証券	6,277,500,000	3,474,800,000	2,802,700,000
指定正味財産合計	6,305,500,000	3,474,800,000	2,830,700,000
(うち基本財産への充当額)	(4,268,700,000)	(3,474,800,000)	(793,900,000)
(うち特定資産への充当額)	(2,036,800,000)	(0)	(2,036,800,000)
2. 一般正味財産			
(1) その他一般正味財産	38,599,781	44,918,317	△6,318,536
一般正味財産	38,599,781	44,918,317	△6,318,536
正味財産合計	6,344,099,781	3,519,718,317	2,824,381,464
負債及び正味財産合計	6,344,462,429	3,519,766,685	2,824,695,744

正味財産増減計算書

平成 28 年 4 月 1 日 から 平成 29 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	85,000,000	85,000,000	0
基本財産受取配当金	85,000,000	85,000,000	0
受取寄付金	22,000,000	0	22,000,000
受取寄付金振替額	22,000,000	0	22,000,000
雑収益	397	7,883	△7,486
受取利息	397	7,883	△7,486
経常収益計	107,000,397	85,007,883	21,992,514
(2) 経常費用			
事業費	105,139,540	96,529,012	8,610,528
役員報酬	420,000	390,000	30,000
支払報酬	2,089,000	2,466,000	△377,000
給料手当	9,075,605	9,257,354	△181,749
法定福利費	1,774,367	2,078,789	△304,422
奨学生給付金	63,500,000	58,800,000	4,700,000
団体研究機関助成費	14,999,784	14,000,000	999,784
奨学生指導費	7,010,268	5,647,553	1,362,715
会議費	656,835	302,824	354,011
旅費交通費	1,404,597	1,697,695	△293,098
通信運搬費	366,478	493,899	△127,421
消耗品費	18,541	54,142	△35,601
印刷製本費	2,192,579	1,100,877	1,091,702
支払手数料	205,152	220,752	△15,600
保険料	87,818	19,127	68,691
地代家賃	1,338,516	0	1,338,516
管理費	9,417,454	10,014,801	△597,347
役員報酬	1,830,000	1,830,000	0
給料手当	2,268,901	2,314,338	△45,437
法定福利費	443,591	519,693	△76,102
福利厚生費	39,438	35,979	3,459
派遣人件費	287,706	0	287,706
会議費	314,569	317,197	△2,628
旅費交通費	567,927	820,947	△253,020
通信運搬費	403,179	208,756	194,423
消耗品費	356,603	541,900	△185,297
修繕費	19,440	0	19,440
保険料	26,520	20,543	5,977
支払手数料	2,174,400	3,151,002	△976,602
諸税公課	2,600	2,130	470
諸会費	152,264	55,000	97,264
地代家賃	334,620	0	334,620
リース料	195,696	195,696	0
雑費	0	1,620	△1,620
経常費用計	114,556,994	106,543,813	8,013,181
評価損益等調整前当期経常増減額	△7,556,597	△21,535,930	13,979,333
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△7,556,597	△21,535,930	13,979,333
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
助成返還金	1,238,061	0	1,238,061
助成返還金	1,238,061	0	1,238,061
経常外収益計	1,238,061	0	1,238,061
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	1,238,061	0	1,238,061
当期一般正味財産増減額	△6,318,536	△21,535,930	15,217,394
一般正味財産増減額	△6,318,536	△21,535,930	15,217,394
一般正味財産期首残高	44,918,317	66,454,247	△21,535,930
一般正味財産期末残高	38,599,781	44,918,317	△6,318,536
II 指定正味財産増減の部			
指定運用益積立資産	20,000,000	0	20,000,000
特定資産受取配当金	20,000,000	0	20,000,000
受取寄付金	30,000,000	0	30,000,000
受取寄付金	30,000,000	0	30,000,000
固定資産受贈益	1,858,800,000	0	1,858,800,000
投資有価証券受贈益	1,858,800,000	0	1,858,800,000
基本財産評価益	793,900,000	279,225,000	514,675,000
投資有価証券評価益	793,900,000	279,225,000	514,675,000
特定資産評価益	150,000,000	0	150,000,000
特定資産評価益	150,000,000	0	150,000,000
一般正味財産への振替額	22,000,000	0	22,000,000
当期指定正味財産増減額	2,830,700,000	279,225,000	2,551,475,000
指定正味財産期首残高	3,474,800,000	3,195,575,000	279,225,000
指定正味財産期末残高	6,305,500,000	3,474,800,000	2,830,700,000
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	6,344,099,781	3,519,718,317	2,824,381,464

正味財産増減計算書内訳表

平成 28 年 4 月 1 日 から 平成 29 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計				法人会計	合計
	公 1	公 2	共通	小計		
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	0	0	63,750,000	63,750,000	21,250,000	85,000,000
基本財産受取配当金	0	0	63,750,000	63,750,000	21,250,000	85,000,000
受取寄付金	22,000,000	0	0	22,000,000	0	22,000,000
受取寄付金振替額	22,000,000	0	0	22,000,000	0	22,000,000
雑収益	0	0	0	0	397	397
受取利息	0	0	0	0	397	397
経常収益計	22,000,000	0	63,750,000	85,750,000	21,250,397	107,000,397
(2) 経常費用						
事業費	86,283,802	18,855,738	0	105,139,540		105,139,540
役員報酬	367,500	52,500	0	420,000		420,000
支払報酬	1,705,740	383,260	0	2,089,000		2,089,000
給料手当	7,950,533	1,125,072	0	9,075,605		9,075,605
法定福利費	1,554,422	219,945	0	1,774,367		1,774,367
奨学生給付金	63,500,000	0	0	63,500,000		63,500,000
団体研究機関助成費	0	14,999,784	0	14,999,784		14,999,784
奨学生指導費	6,089,556	920,712	0	7,010,268		7,010,268
会議費	563,892	92,943	0	656,835		656,835
旅費交通費	1,226,642	177,955	0	1,404,597		1,404,597
通信運搬費	325,615	40,863	0	366,478		366,478
消耗品費	16,484	2,057	0	18,541		18,541
印刷製本費	1,540,100	652,479	0	2,192,579		2,192,579
支払手数料	193,893	11,259	0	205,152		205,152
保険料	76,845	10,973	0	87,818		87,818
地代家賃	1,172,580	165,936	0	1,338,516		1,338,516
管理費					9,417,454	9,417,454
役員報酬					1,830,000	1,830,000
給料手当					2,268,901	2,268,901
法定福利費					443,591	443,591
福利厚生費					39,438	39,438
派遣人件費					287,706	287,706
会議費					314,569	314,569
旅費交通費					567,927	567,927
通信運搬費					403,179	403,179
消耗品費					356,603	356,603
修繕費					19,440	19,440
保険料					26,520	26,520
支払手数料					2,174,400	2,174,400
諸税公課					2,600	2,600
諸会費					152,264	152,264
地代家賃					334,620	334,620
リース料					195,696	195,696
経常費用計	86,283,802	18,855,738	0	105,139,540	9,417,454	114,556,994
評価損益等調整前当期経常増減額	△64,283,802	△18,855,738	63,750,000	△19,389,540	11,832,943	△7,556,597
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△64,283,802	△18,855,738	63,750,000	△19,389,540	11,832,943	△7,556,597
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
助成返還金	0	1,238,061	0	1,238,061	0	1,238,061
助成返還金	0	1,238,061	0	1,238,061	0	1,238,061
経常外収益計	0	1,238,061	0	1,238,061	0	1,238,061
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	1,238,061	0	1,238,061	0	1,238,061
他会計振替額	64,283,802	17,617,677	△71,901,479	10,000,000	△10,000,000	0
当期一般正味財産増減額	0	0	△8,151,479	△8,151,479	1,832,943	△6,318,536
一般正味財産増減額	0	0	△8,151,479	△8,151,479	1,832,943	△6,318,536
一般正味財産期首残高	0	0	30,240,448	30,240,448	14,677,869	44,918,317
一般正味財産期末残高	0	0	22,088,969	22,088,969	16,510,812	38,599,781
II 指定正味財産増減の部						
指定運用益積立資産	20,000,000	0	0	20,000,000	0	20,000,000
特定資産受取配当金	20,000,000	0	0	20,000,000	0	20,000,000
受取寄付金	25,000,000	5,000,000	0	30,000,000	0	30,000,000
受取寄付金	25,000,000	5,000,000	0	30,000,000	0	30,000,000
固定資産受贈益	1,858,800,000	0	0	1,858,800,000	0	1,858,800,000
投資有価証券受贈益	1,858,800,000	0	0	1,858,800,000	0	1,858,800,000
基本財産評価益	0	0	595,425,000	595,425,000	198,475,000	793,900,000
投資有価証券評価益	0	0	595,425,000	595,425,000	198,475,000	793,900,000
特定資産評価益	150,000,000	0	0	150,000,000	0	150,000,000
特定資産評価益	150,000,000	0	0	150,000,000	0	150,000,000
一般正味財産への振替額	22,000,000	0	0	22,000,000	0	22,000,000
当期指定正味財産増減額	2,031,800,000	5,000,000	595,425,000	2,632,225,000	198,475,000	2,830,700,000
指定正味財産期首残高	0	0	2,606,100,000	2,606,100,000	868,700,000	3,474,800,000
指定正味財産期末残高	2,031,800,000	5,000,000	3,201,525,000	5,238,325,000	1,067,175,000	6,305,500,000
III 正味財産期末残高						
正味財産期末残高	2,031,800,000	5,000,000	3,223,613,969	5,260,413,969	1,083,685,812	6,344,099,781

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 採用している会計基準
「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会）を採用している。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法
上場株式・・・期末日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法により算定）によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	3,474,800,000	793,900,000	0	4,268,700,000
小 計	3,474,800,000	793,900,000	0	4,268,700,000
特定資産				
指定寄附積立資産	0	30,000,000	22,000,000	8,000,000
指定運用益積立資産	0	20,000,000	0	20,000,000
受贈株式等積立資産	0	2,008,800,000	0	2,008,800,000
小 計	0	2,058,800,000	22,000,000	2,036,800,000
合 計	3,474,800,000	2,852,700,000	22,000,000	6,305,500,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	4,268,700,000	(4,268,700,000)	(0)	(0)
小 計	4,268,700,000	(4,268,700,000)	(0)	(0)
特定資産				
指定寄附積立資産	8,000,000	(8,000,000)	(0)	(0)
指定運用益積立資産	20,000,000	(20,000,000)	(0)	(0)
受贈株式等積立資産	2,008,800,000	(2,008,800,000)	(0)	(0)
小 計	2,036,800,000	(2,036,800,000)	(0)	(0)
合 計	6,305,500,000	(6,305,500,000)	(0)	(0)

4. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経営収益への振替額	22,000,000
目的達成による指定解除額	
合 計	22,000,000

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	投資有価券	3,474,800,000	793,900,000	0	4,268,700,000
	基本財産計	3,474,800,000	793,900,000	0	4,268,700,000
特定資産	指定寄附積立資産	0	30,000,000	22,000,000	8,000,000
	指定運用益積立資産	0	20,000,000	0	20,000,000
	受贈株式等積立資産	0	2,008,800,000	0	2,008,800,000
	特定資産計	0	2,058,800,000	22,000,000	2,036,800,000

2. 引当金の明細

期首及び期末に引当金は存在しない。

財 産 目 録

平成 29 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金	普通預金 りそな銀行大阪営業部	運転資金として	38,898,745
	貯蔵品	レターパック164枚 切手9枚	公益目的事業及び管理目的の 業務に使用するレターパック 及び切手の在庫	63,684
流動資産合計				38,962,429
(固定資産)	基本財産	投資有価証券	大塚ホールディング(株) 株式850,000株	4,268,700,000
	特定資産	指定寄附積立資産	普通預金 りそな銀行大阪営業部	8,000,000
		指定運用益積立資産	普通預金 りそな銀行大阪営業部	20,000,000
		受贈株式等積立資産	大塚ホールディング(株) 株式400,000株	2,008,800,000
固定資産合計				6,305,500,000
資産合計				6,344,462,429
(流動負債)	未払金	その他	平成29年3月開催 理事会の 会場費及び出席報酬等	349,108
	預り金	その他	従業員 源泉所得税及び 住民税 (3月度分)	13,540
流動負債合計				362,648
(固定負債)				
固定負債合計				0
負債合計				362,648
正味財産				6,344,099,781